

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ				3.9			6	7					12	13.3	14	15				
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ													12.6							
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	太陽光発電設備の採用							7.2							13					
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ													12.2	13	14	15				
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	もとより汚職・贈収賄等は、一切禁止しており、支出は認めていない。企業理念の誠実条項に反するので、今後も認める事はない。																16	16.5		
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・不正競争行為を含む行動規範は、勉強会などで議論を実施している。																	16		
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	ホームページ、チラシ、動画等の公表物には、著作権等の知的財産を侵害しないよう検査を実施している。									8.2										
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・「個人情報に対する基本方針」を定めて公表し体制を整備している。版協会の中で、個人情報保護に触れ情報管理ルールを周知徹底に努めている。										9								16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ																			16	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ						5				8			10		12	13	14	15	16	17
28		製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・製品やサービス使用時に想定されるリスクの洗い出しと対策を実施している ・製品安全確保の観点で踏まえた取扱説明書を作成している			3.9										12.4					
29	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している		基本	・顧客からのクレーム対応など、品質を保証する仕組みを構築している・顧客の声を社内共有するための基本方針・体制・ルールを策定、役職員向け研修の実施している・【予定】ISO9001を取得する																	9		
30	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる		チャレンジ	2030年代までに、社用車のハイブリッド車への転換を進めていく						6							12	13	14	15			
31	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		チャレンジ	公共部門・学校部門・民間部門のお客様へ、「働き方改革」「新しい生活習慣」と生産性向上に結びつく、製品の提供、商品への転換を推進する。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																							
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17							
																												
32	地域貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・地域との対話に基づき、事業の地域への影響の把握を行い改善に努めている。				4									9		11	12			14	15		17		
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ					4												11					14	15		17
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ															8	9		11	12	13					
35	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内共有している	基本	・経営理念を明文化している。経営理念は毎週1回は唱和。経営目標に対する進捗は、社員さんがPCログイン時に自動表示される。													8	9									17	
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・社内報や掲示板等で法令順守(コンプライアンス)の重要性を全社員に向けて発信している・コンプライアンス研修を実施している																							16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	専任の責任者(担当役員)、CSR管理者を任命していない。 [未実施]朝礼や勉強会などの機会を作って、企業活動の影響を考える機会を作る																								16
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している (※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	基本	・決算後にステークホルダーと対話、報告を実施し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、具体的な内容に努めている																							16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	明文化したBCPは構築していないが、各種リスクは把握し、対策は行われている。【予定】BCPの明文化と、各種想定を抑えた訓練を実施するようにする																								16
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	健康経営優良法人(中小規模法人部門)認定を前提とした運営体制の確立を目指す。																								16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	昔から用意している危機管理マニュアルをBCP計画へ昇格を目指す。																9		11			13 13.1		16	
42	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ															8	9									17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)